

10  
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

第三回国会

A 総理府

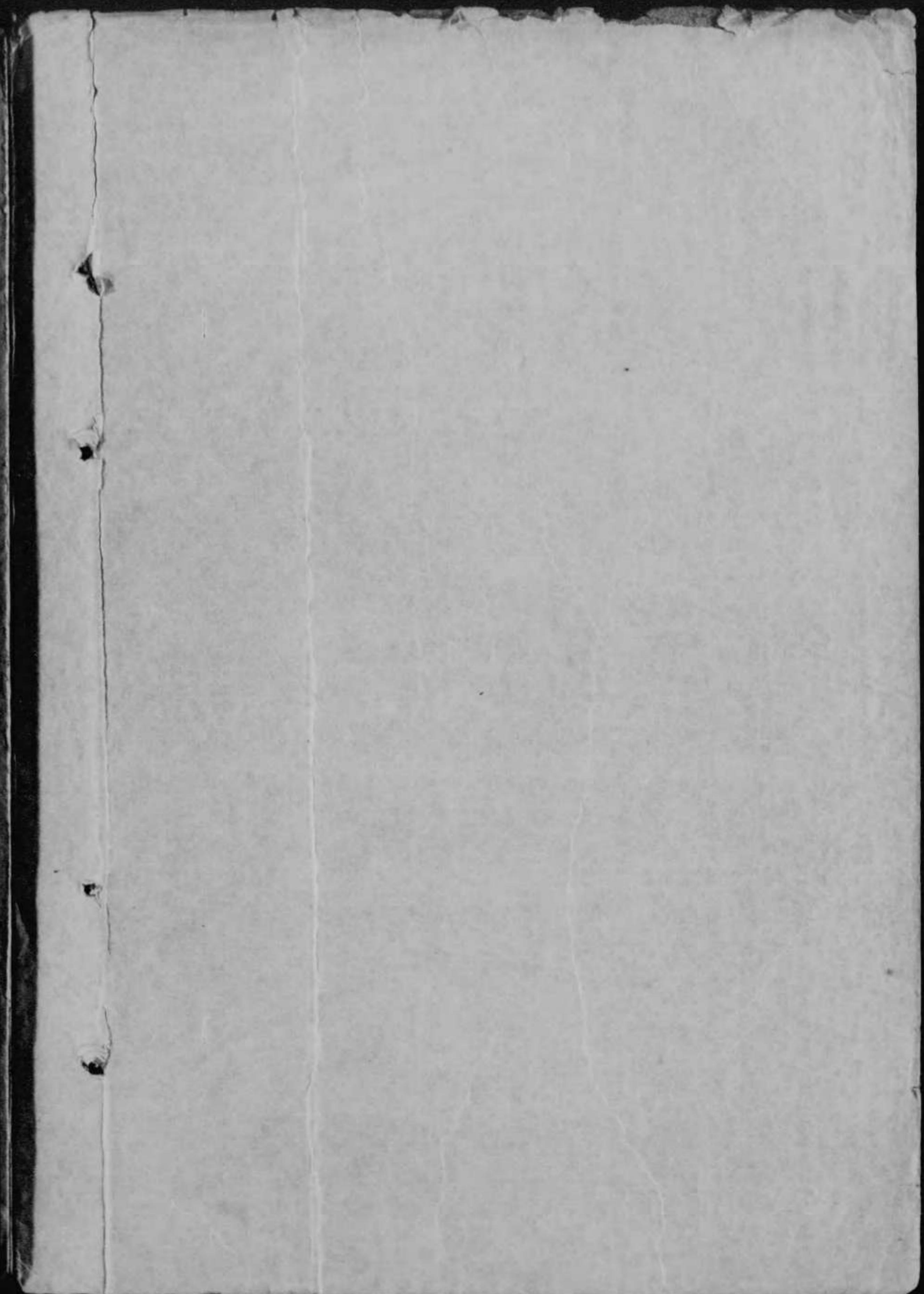
審査法律案綴文

角田 参事官

(一)(一)

国立公文書館	
分類	内閣法制局
	平成14年度
排架番号	4 A
	28
	529

529



裏面白紙

- 21-3 29.2 29-1
- 目次
1. 年十二月会予定表
  2. 因縁法の一一部改正
  3. 一般取の販賣の給与に関する法律等の一一部改正
  4. 経済企画庁設置法の一一部改正

一にする法律案

一般取の販賣の給与に関する法律	廿、一、二、一、一、三、一、二、三	法、一、二、三
	〇	四、一、三
等の一一部を改正する法律	清、一、九	五、一、七

法 制 局

裏面白紙

	交付審議回数提出	成立公布	法規令 四二三
1	恩給法の一部を改正する法律案 一一・五二一	一一・二三	法一四〇
2	核原料物質、核燃料物資及び原 子力の規制に関する法律の一 部を改正する法律案 一一・六一九	一一・三〇	法一〇三八
3	地方自治法の一部を改正する法律案 一一・六一六	法三、二 一二号	法一〇三九
4	市町村組織法の一 部を改正する法律案 一一・二三	法一、二 一二号	法一〇四〇
5	一般職の職員の給与に関する法律 一一・一、一三 一一・二三	法一、二 一二号	法一〇四一
等の一部を改正する法律	○ 清一、一三 一二九 一二一	○ 法一、二 一二号	法一〇四二

裏面白紙

	提出審査用 試口論提出 成立	公布
6 口三式の通岸沿岸の航行規則 の基準に関する法律の一部を 改正する法律案	一一四一、一四一、二七〇	法二二〇、二一五
7 奈良群島復興特別措置法の一部を 改正する法律案	一一六一、一、二七	法二二〇、二一五
8 経済企画庁海運局の一部を改 正する法律案	一一九一、一、一九一、一、二七	法二二〇、二一五
9 自治市設置法の一部を改正する 法律案	一一九一、一、一九一、一、二六	法二二〇、二一五

法 制 局

裏面白紙

10	地方税法の一部を改正する法律 付帯決議の一部改正	一、一九						
11	国有提供施設町村助成金 地方税法の一部改正	一、二三	一、二〇	一、一三				
12	地方税法の一部を改正する法律 公金業金融庫法の一部改正	一、二五	一、二三	一、二七				
13	公金業金融庫法の一部改正	一、一五	一、一五	一、一三				
14	地方交付税法の一部改正	二、九	二、一三	○	○	○		
		二、二三	二、一三	○	○	○		
		○	○	○	○	○		
		法九一 四一	法一九九 三一七	法一九九 三一七	法一四九 二一〇	法四一六 三一六	法八一 三三一	法八六 三三一
		四九一	四九一	四九一	四九一	四九一	四九一	四九一

法 制 局

参 事 官 等 各 位

次 長

2月23日の次官会議で、官房筋から、下記比較表につき説明があり、あわせて関係の向きの勞を多とする旨の発言がありましたので、報告しておきます。

政府提出法律案の国会提出進捗比較表

	第二十六回国会	第二十八回国会	第三十一回国会
再開 十日までに提出	9 件	28 件	74 件
・ 二十日 ・	30 件	50 件	115 件
・ 三十日 ・	64 件	90 件	128 件

備 考 提出総件数 158件 提出総件数 159件 提出予定件数 167件  
再開前提出 0件 再開前提出 2件 再開前提出 88件

(注) 上記の数には、再開前提出件数は含まれていない。

裏  
面  
白  
紙

裏面白紙

自治令					
DD A B D A E E DD C					
予算提出の可否	大小	審議予定	備考		
否	B	小	一、七 滋賀工事の直轄施設と復興基金の設置 新規予算(一章)	地方自治法 改正	奄美群島復興特別措置法 改正
否	B	小	一、七 実際に出提楽見込す。準備の状況から年も二月以後にをされ、堵ちニシト不可能なり。	市町村廃止其後組合法 改正	地方公務員退職年金法
否	C	中	一、七 金額を改正するもの	地方公務員退職年金法 改正	市町村廃止其後組合法
否	C	大	一、七 同上	地方公務員退職年金法 改正	口合議会の運営等の執行経費の基準に関する法律 改正
否	A	中	一、七 うちふう審議用	地方公務員退職年金法 改正	地方公務員退職年金法 改正
否	B	小	一、七 徴収制度開設は別途二二・二日以後に予定	地方税法 改正	地方税法 改正
否	B	小	一、七 交付税額の拡大(一章)	市町村廃止其後組合法 改正	市町村廃止其後組合法 改正
否	A	中	一、七 通常期間を延長するもの(一章)	地方財政の均衡維持のための臨時特種賦課税法 改正	地方財政の均衡維持のための臨時特種賦課税法 改正
否	B	小	一、七 財政の均衡維持のための臨時特種賦課税法 改正	地方税法 改正	地方税法 改正

裏面白紙

總理府	A	DAB	E	O			
公室金庫法	(主張)						
國庫支店減額補給法							
自治省設置法							
一船税の割合と国庫法律改正							
口家の税法改正							
口家公務年金法							
里賃法改正							
北海道開拓改進							
北海道東水用公庫法							
総理府事務官俸法							

法 制 局

裏面白紙

法 制 局

科禁技術専門官改定 核原料物資・核燃料物資及 原子炉の理技术開拓法律 改正	A 13 小 A 中 一二五
--	----------------------

科禁技術専門官改定  
A

通常国会提出予定法律案審議予定

一、十二月中に審議予定のもの(◎印は、十二月中旬までに審議する。)  
○自治府・奄美群島復興特別措置法の一部改正 1.7

○国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の一部改正

○公営企業金融公庫法の一部改正 12.20

○因縁法の一部改正 12.15

北海道開発厅

○北海道開発法の一部改正 12.5

○北海道東北開発公庫法の一部改正 12.20

○経済企画庁設置法の一部改正 1.7

科学技術庁

○科学技術庁設置法の一部改正 1.7

○核原料物資、核燃料物資及び原子炉の規制

に関する法律の一部改正 12.5

二、一月中に審議予定のもの

○自治省・地方交付税法の一部改正 1.10 1.20

○地方税法の一部改正

○地方財政の再建等のための公共事業に係る国庫負担等の臨時特例に関する法律の一部改正 1.7

○地方公共団体の負担金の納付の特例に関する法律の一部改正 1.7

○地方自治法の一部改正 1.7

○総理府・一般職の取扱いに関する法律の一部改正 1.7

三、次の法律案は、提案見込みが比較的小少、又はいちおう審議が終つてゐるので、こしあたり、審議予定を定め

口有  
12.10

法 制 局

ないものとする。

自治府。地方公務員法の一部改正

○○○○地方公務員退職年金法

○○○○市町村公職退職手当組合法

○○○○地方公営企業法の一部改正

○○○○地方財政法及び地方財政再建促進特別措置

法の一部改正

12.5

1.71.7

総理府。國家公務員法の一部改正

○○○○國家公務員退職年金法

裏面白紙

通常国会提出予定法案

経済企画厅設置法の一部を改正する法律案

(一) 提出を予定。

予算が適れば提出の必要あり。

※予算関係法律案。

小二十二条未満一

行政管理厅との間には全体について接渉するが、とくに経済協力機構及び審議会等の具体化については他省厅(外務、通産等)との調整の問題がある。

与党との調整問題は今日のところ特にない。

(7) 本質保全部の設置については別紙のとおり商工委附帯決議案(与

野党一致)および与党政調会附帯決議案がある。

予算案決定の時期にもよるが、一月中旬頃には成案をうる見込

## 法 制 局

## 通常国会提出予定法律案審議定

一、十二月中に審議する法律は、次のとおりとする。

○奄美群島復興特別措置法の一部改正

1月

○地方自治法の一部改正

中本生  
中本生

○市町村負担金法

X

○国會議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の一部改正

12.20

○地方財政法及び地方財政再建促進特別措置法の一部改正

中本生  
中本生

12.15

○地方公営企業法の一部改正

中本生  
中本生

12.15

○恩給法の一部改正

中本生  
中本生

12.15

○恩給法の一部改正

中本生  
中本生

12.15

○北海道開発法の一部改正

中本生  
中本生

12.15

○北海道東北開発公庫法の一部改正

中本生  
中本生

12.15

○北海道開発厅。北海道開発法の一部改正

中本生  
中本生

12.15

○北海道東北開発公庫法の一部改正

中本生  
中本生

12.15

Soto.

## 法制局

- 経済企画厅 ○ 経済企画厅設置法の一部改正  
科学技术厅 ○ 科学技術厅設置法の一部改正  
◎ 核原料物資、核燃料物資及び原子炉の規制に関する法律の一部改正  
二、一月中に審議する法律は、次のとおりとする。  
自治厅 ○ 地方交付税法の一部改正  
○ 地方税法の一部改正  
○ 地方財政の再建等のための公共事業に係る国庫負担等の臨時特例に関する法律の一部改正  
○ 地方公共団体の負担金の納付の特例に関する法律の一部改正  
○ 一般職の職員の給与に関する法律の一部改正  
○ 地方自治法の一一部改正  
三、一月中に審議予定法律案が、十二月中に審議されない場合は

## 法 制 局

牛場金は、十月中に審議予定の法律案の審議終了後に行う。

(ガスはうちおう審議が終つてから)

三、次の法律案は、提案見込みが比較的少ないので、さしあたり、審議予定を定めないものとする。

自治府 ○ 地方公務員法の一部改正

○ 地方公務員退職年金法

○ 市町村公務員退職年金法

○ 組合法

○ 國家公務員法の一  
○ 國家公務員退職年金法

○ 地方財政法及ぶ地方行政  
再建促進特種賦課税法

○ 一部改正

通常国会に提出する法律案及び条約の取扱に関する  
各省庁文書課長等の打合せ事項

十一月二十五日午後一時  
出席者 鈴木内閣官房副長官、内閣参事官、小食堂  
法制局次長、部長、関係省庁文書課長等

- (1) 提出予定の法律案、条約につき「提出確定」(▲)、「提出を予定」(B)、「提出するかどうかなお検討中」(○)の区分整理。  
(2) 提出法律案の整理を行うことが必要である場合においては、提出を見合わすことも止むを得ないと思われるものの判別。  
(3) 予算関係法律案(※を附する)の判別。  
(4) 法律案の大(条文が五十条以上)、中(二十条以上五十条未満)、小(二十条未満)の区別。

- (5) 法律案の内容が、「他省庁に關係なし」(イ)、「他省庁と關係はあるが、調整は容易」(ロ)、「他省庁との調整が困難」(ハ)その他法律案、条約の取扱につき特に留意すべき事項。

の区別。

与党との調整が容易又は困難の度合い。

法律案の内容につき、与党、関係委員会等の決議、要望等の有無。各法律案毎の成案の大体の見込み。

その他法律案、条約の取扱につき特に留意すべき事項。

通常国会に提出する法律案及び条約の取扱について（案）

（内閣官房）  
内閣法制局

一、提出法律案は、通常国会の実質的審議期間が相当圧縮される見込のもとに、つとめて最少必要限に止めるよう配意するものとする。

二、予算を伴わない法律案及び署名済の条約については、すべて休会開け国会の再開直前に提出することとし、予算関係法律案については、年内予算制定を前提とし、おそらくとも月末日までに提出することを目途とする。

三、十一月二十五日、各省庁文書課長等会議を開き、「提出確定」(▲)、「提出を予定」(●)及び「提出するかどうかを検討中」(◎)の区分整理を行う。(提出するかどうかは、予算関係法律案については、十二月末までに、予算を伴わない法律案については十二月

十日までに最終的に確定するようとする。)

四、十一月二十六日、内閣官房、法制局及び大蔵省関係者の会議を開き予算関係法律案の割りを行い、直ちに関係省庁に連絡する。

五、他省庁と意見調整を要する法律案のうち、予算関係のものについては十二月中に、予算を伴わないものについては十二月十日までに協議を終えるようにする。ただし、政治的情勢等により、右の期限内に調整ができない場合は、その旨内閣官房に申し出るようとする。

六、予算を伴わない法律案は、原則として、十二月五日、十日、十五日の三期に分けて法制局の審議に付し、十二月中に法制局審議を終えることとする。

七、予算関係法律案中、予算の確定を俟たなければ、法律案の構成自体が極まらないもの又は成文が著しく困難なものを除き、原則として、十二月二十日までに法制局の審議に付し、十二月中に第

一 次の法創局審議を終るようにする。

八 署名済の条約については、前各号に準じ、処理する。

九 「六」、「七」及び「八」により、法創局が審議する段取りに

ついては、別途法創局において関係省庁と協議し、決定する。

第三十一通常国会提出予定法律案の法制局審議予定

一 非予算関係法律案について

(1) 非予算関係法律案を甲、乙及び丙に分類すること。

甲＝十二月中に審議を終了するもの

乙＝甲の審議終了後予算関係法律案の審議開始までに時日の余裕があれば、審議を行うもの

丙＝予算関係法律案の審議終了後審議を行うもの

(2) 各参事官は、当該省と打合せの上(1)の分類並びに甲及び乙の審議予定を二四日中に作成すること。

(3) 予算関係法律であつても、すでに内容の確定しているものについては、非予算関係法律案甲又は乙と同様にとり扱うものとすること。

二 予算関係法律案について

(1) 各参事官は、各省に対し、一二月二〇日までに、できる限り内容を確定して、要綱及び法律案を当局に提出するよう連絡すること。

(2) 各参事官は、一二月二一日に一応の審議予定表を作成し、予算案の閣議決定のあり次第、直ちにこれを再検討して確定すること。

国会提出予定法律案調

三四・一・六 角田

一 提出することに確定したもの

- 1 ○ 公営企業金融公庫法の一部改正案（自治庁）  
2 ○ 国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律案の一部改正案（内閣）  
3 ○ 奄美群島復興特別措置法の一部改正案（内閣）  
4 ○ 地方税法の一部改正案（減税関係）（内閣）  
5 ○ 地方税法の一部改正案（徴収制度関係）（内閣）  
6 ○ 地方交付税法の一部改正案（内閣）  
7 ○ 核原料物資、核燃料物資及び原子炉の規制に関する法律案の一部改正案（科学技術庁）  
8 ○ 科学技術庁設置法の一部改正案（内閣）

法 制 局

9 ○ 一般職の職員の給与に関する法律の一部改正案（総理府）

- 10 ○ 恩給法の一部改正案（内閣）

11 ○ 地方自治法の一部改正案（内閣）

- 12 ○ 市町村税法並びに組合法の一部改正案（内閣）

13 ○ 地方財政法及び地方財政再建促進特別措置法の一部改正案（内閣）

- 14 ○ 地方自治法の一部改正案（内閣）

15 ○ 固定資産税減税補給金法案（内閣）

- 16 ○ 市町村職員共済組合法の一部改正案（内閣）

17 ○ 自治省設置法案（内閣）

法 制 局

- 三 提出しないことに確定したもの
- 1 地方財政の再建等のための公共事業に係る国庫負担金の特例に関する法律の一部改正案（内閣府）
  - 2 経済企画庁設置法の一部改正案（経済企画庁）
  - 3 北海道東北開発公庫法の一部改正案（北海道開発庁）
  - 4 北海道開発法の一部改正案（北海道開発庁）
  - 5 地方公務員法の一ヶ月間を除く

(5)

- 7 地方公務員法の一部改正案（内閣府）  
8 国家公務員法の一部改正案（総理府）  
9 國家公務員退職年金法案（内閣府）

通常国会提出予定法律案審議予定

角田

一、十二月中に審議する予定のもの

- 自治庁 ○ 地方財政法及び地方財政再建促進特別措置法の一部改正案（小） 一二、五  
○ 国有提供施設所在市町村助成交付金法の一部改正案（小） 一二、一〇

- 公營企業金融公庫法の一部改正案（小） 一二、一五  
○ 国会議員の選舉等の執行経費の基準に関する法律の一部改正案（小） 一二、二〇

- 総理府 ○ 恩給法の一部改正案（小） 一二、五

- 科学技術庁 A ○ 核原料物資、核燃料物資及び原子炉の規制に関する法律の一部改正案（中） 一二、五二

一二、二六 オ一帰省了

法 制 局

「三月十九日付  
茂明號取」

12-9-10.11

12.5  
12.5  
「三月十九日付  
茂明號取」

二、一月初又は予算決定後直ちに審議する予定のもの

- 自治庁 ○ 奄美群島復興特別措置法の一部改正案（小）×

- 地方自治法の一部改正案（小） 一二、五  
○ 地方財政の再建等のための公共事業に係る国庫負担金の特例に関する法律の一部改正案（小）×

- 北海道開発庁 ○ 北海道開発法の一部改正案（小）×  
○ 北海道東北開発公庫法の一部改正案（小）×  
○ 経済企画庁 ○ 経済企画庁設置法の一部改正案（小）×  
○ 科学技術庁 ○ 科学技術庁設置法の一部改正案（小）×  
総理府 A ○ 一般職の職員の給与に関する法律の一部改正案（中）×

一、一、一、一、一、一、一、一  
七、七、七、七、七、七、七

12.10 12.5

法 制 局

三、一月中に審議する予定のもの

自 治 庁 A ○ 地方税法の一部改正案（大）~~×~~

A ○ 地方交付税法の一部改正案（中）~~×~~

一、二〇

四、次の法律案は、いちおう審議予定は定めるが、提案見込が比較的少いと考えられる。

自 治 庁 ○ 地方公務員法の一部改正案

○ 地方公務員退職年金法案 ~~×~~

一、二、一〇

総 理 府 ○ 國家公務員法の一部改正案

○ 國家公務員退職年金法案 ~~×~~

一、二、一〇

## 国会提出予定法律案調

三四・一・六 角出

一 提出することに確定したもの

2月25日 用開  
2月26日(2)同付  
2月23日(2)

- |     | 法                                       | 制    | 局    |
|-----|---|------|------|
| A 1 | ○公営企業金融公庫法の一部改正案（自治庁）                   | 一日午前 | 一日午前 |
| A 2 | ○国会議員の選舉等の執行経費の基準に関する法律の一部改正案（内閣府）      | 一日午前 | 一日午前 |
| C 3 | ○奄美群島復興特別措置法の一部改正案（内閣府）                 | 一日午前 | 一日午前 |
| A 4 | ○地方税法の一部改正案（減税関係）（内閣府）                  | 一日午前 | 一日午前 |
| D 5 | ○地方税法の一部改正案（徵収制度関係）（内閣府）                | 一日午前 | 一日午前 |
| A 6 | ○地方交付税法の一部改正案（内閣府）                      | 一日午前 | 一日午前 |
| A 7 | ○核原料物資、核燃料物資及び原子炉の規制に関する法律の一部改正案（科学技術庁） | 一日午前 | 一日午前 |
| B 8 | ○科学技術庁設置法の一部改正案（内閣府）                    | 一日午前 | 一日午前 |

- A 9 ○一般職の職員の給与に関する法律の一部改正案（総理府）
- D 1 ○恩給法の一部改正案（内閣府）

二 提出するかどうか未確定のもの

- D 2 ○地方財政法及び地方財政再建促進特別措置法の一部改正案（内閣府）
- （一）一部改正案（内閣府）
- D 3 ○固定資産税減税補給金法案（内閣府）
- D 4 ○地方自治法の一部改正案（内閣府）
- D 5 ○市町村職員共済組合法の一部改正案（内閣府）
- D 6 ○自治省設置法案（内閣府）

1月12	1月13	1月14	1月15	1月16	1月17	1月18	1月19	1月20	1月21	1月22	1月23	1月24	1月25	1月26	1月27	1月28	1月29	1月30	
112	113	22	22	114	112	113	114	115	116	117	118	119	120	121	122	123	124	125	126

法 制 局

- 三 提出しないことに確定したもの
- 日 7 地方公務員法の一部改正案（総理府）  
日 8 国家公務員法の一部改正案（総理府）  
日 9 國家公務員退職年金法案（総理府）

- 1 地方財政の再建等のための公共事業に係る国庫負担金の特例に関する法律の一部改正案（経済企画庁）  
2 経済企画庁設置法の一部改正案（経済企画庁）  
3 北海道東北開発公庫法の一部改正案（北海道開発庁）  
4 北海道開発法の一部改正案（北海道開発庁）

裏面白紙

23日	10件	14件
27日	3件	
30日	1件	
	✓ ✓ ✓ ✓	✓ ✓ ✓
①	提出する二とに確定したもの	
②	官金庫法の一部改正案	23
③	奄美群島復興特別措置法の一部改正案	23
④	口会計の運営等の執行体制の基準に関する法律	27
⑤	律案の一部改正案	23
⑥	地方税法の一部改正案(減税関係)	27
⑦	地方交付税法の一部改正案	30
⑧	地方自治法の一部改正案	23
⑨	市町村職員俸給組合法の一部改正案	23
⑩	船舶の輸送の統制に関する法律の一部改正案	23
⑪	原経法の一部改正案	23
⑫	核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制	

裏面白紙

30		29	
A	A	A	A
二、提出するかどうか未確定のもの			
① 地方財政法及び地方財政再建促進法特別措置法の一部改正案 正手 23			
② 固定資産税減税補助金法案 27			
③ 地方税法の一部改正案へ徵収制度関係 27			
④ 國有施設設立在市町村交付金法の一部改正案 23			
⑤ 地方税法の一部改正案へ徵収制度関係 27			
⑥ 司法省設置法案 23			
⑦ 自治市設置法の一部改正 29			
⑧ 沿企画行政法の一部改正 29			

吉田

## 角田

29

		審議	閣議		地方審議会 議	閣議
12	月	○原3月 23 ○自治法、支那銀行法 ○給与法 23		22 木	固定資産税補給金法 国有提供施設交付金法	
13	火	○自治法、支那銀行法 ○給与法 23		23 金	固定資産税補給金法 国有提供施設交付金法	地方自治法 支那銀行法 支那、奄美、公營企業法
14	水	公営企業公庫法 給与法 ○支那銀行法	23	24 土	交付税法	
15	木	給与法 休	23	25 日		30
16	金	奄美群島復興法 給与法		26 月	交付税法 運送政令	
17	土	奄美群島復興法		27 火		地方税法
18	日	奄美群島復興法 休	23	28 水		
19	月	国会議員の選挙等の執行 経費の基準法 ○支那銀行法	23	29 木		
20	火	地方税法 ○支那銀行法 23		30 金	12公債	支那税法
21	水	地方税法 (知事会)		31 土	12公債	

27

地方税法  
地方財政法  
地方自治法  
支那税法

法律案の法制局審査及び国会提出について

(事務次官等会議申合せ)  
一三二・九・五

内閣が国会に提出する法律案については、その提出時期をなるべく速かにし、国会における審議が円滑に行われ、その成立に遺憾のないようになければならないが、特に常会の場合においては、内閣提出法律案の数が多数にのぼり、しかも翌年度の予算と関係するものもあるので、法律案の法制局審査及び国会提出は、つとめて早期に行うようとする必要がある。

よつて、今後は、次の要領により、法律案の審査及び提出について遺憾のないよう措置するものとする。

一、各省庁は、常会に提出しようとする法律案の件名及び提出趣旨五部を十月十日までに内閣官房に提出すること。この場合、内閣官房は、法制局及び関係省庁と法律案の取り進めについて必要な協議を行

行うこと。

二、第一類の法律案へその主たる内容が翌年度の歳入歳出等の概算の決定時に至るまでは確定し難いと思料されるものについて、その法律案要綱を毎年十一月末日までに法制局に六部送付することとし、その法律案は、翌年度の歳入歳出等の概算が決定され次第、法制局の審査へ下審査を許す。以下同じ。一が行われるよう配意し、法律案の提出が適確に行われることを期すること。

三、第二類の法律案へ第一類の法律案以外のものについて、毎年十一月末日までに法制局の審査が開始できるようすること。

四、予見できない事情が生じた等の理由により、二及び三に定める時までに法制局の審査に付することができないものについては、内閣官房にその事情を具した上、法制局の審査を求めるものとすること。

五、二、三及び四のいずれの場合においても、法制局における法律案の審査は、閣議に請議され、法制局に回付された法律案について行

わられるものであるから、閣議請議の手続をとる事前に法制局が主務  
省庁の求めに応じて下審査をする場合においても、その法律案は、  
少くとも事務的に、その内容に関し、主務省庁の議がまとまつたも  
のであり、かつ、当該法律案の内容が他省庁にも関連するものであ  
るときは、関係省庁との意見の調整がつくされたものであること。  
六 各省庁は、前各号により、法律案一二の要綱を含む。一を法制局  
の審査に付すること。また国会への提出を取り止めたとしたときは、  
部提出すること。また国会への提出を取り止めることとしたときは、  
直ちに、その件名を通知すること。

予算関係法律案・条約の意義

この調べにおける予算関係法律案条約とは当該法律案等が成立しなければ、予算の当該部分の執行ができないなど予算と極めて密接な関係にあるものをいう。

第三十一回通常国会提出予定法律案調

(昭和三十三年十一月十七日調)

件名	要旨	予算関係
奄美群島復興特別措置法の一部を改正する法律案	国は、重要港湾についてのみ直轄工事を行う建前になつてゐるが、内閣総理大臣が運輸大臣と協議して定める港湾についても国が港湾工事を行うことができるものとし、また、奄美群島の復興を促進するために奄美群島復興開発基金を設置し必要な資金を融通しようとするものである。 （二）	※
地方自治法の一部を改正する法律案	地方公務員の退職年金算定上の在職期間の通算措置を整備しようとするものである。	
地方公務員法の一部を改正する法律案	地方公務員制度運営の実情にかんがみ、同法の一部を改正しようとするものである。	
度に関する法律案	地方公務員の退職年金制度を統一整備しようとするものである。	
市町村職員退職手当組合法律案	市町村職員に対する退職手当の支給事務を共同処理する市町村の一部事務組合について地方自治法の特例を定めようとするものである。	
国會議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の一部を改正する法律案	投票立会人、開票立会人、選舉立会人及び投票管理者、開票管理者等の費用弁償の額等の改正を行うとともに、補欠選挙の執行経費について実状に即するよう基準額を改正しようとするものである。	
地方財政法及び地方財政再建促進特別措置法の一部を改正する法律案	一 長期にわたる健全な地方財政の基盤の確立に資するため、地方公共団体における年度間の財源調整に関する規定を強化しようとするものである。 二 国と地方公共団体相互間における財政秩序の適正化等を図らうとするものである。	

		A	B
	地方交付税法の一部を改正する法律案	地方交付税の算定方法の合理化等を図らうとするものである。	
	地方税法の一部を改正する法律案	地方税制の現状と国民負担の現況にかんがみ、地方税負担の軽減合理化を図ること等を日途として所要の改正をするものである。	
	国有提供施設等所在市町村助成交付金に関する法律の一部を改正する法律案	交付対象の範囲等について実態に即するよう合理化を図る。注:大蔵省主管で当庁と共同議議のもの)	
	交付税及び譲与税配付金特別会計法の一部を改正する法律案	当該特別会計から事務費を支出することができるようにならうとするものである。	
	地方財政の再建等のための公共事業に係る国	(注 大蔵省主管で当庁と共同議議のもの)	
	庫貯留等の臨時特例に関する法律の一部を改正する法律案	法律の適用期限を延長しようとするものである。 (注 大蔵省主管で当庁と共同議議のもの)	
	地方公共団体の負担金の納付の特別に関する法律の一部を改正する法律案	交付公債に係る制度を合理化しようとするものである。 (注 大蔵省主管で当庁と共同議議のもの)	
	地方公営企業法の一部を改正する法律案	地方公営企業の運営の状況にかんがみ、財務等について合理化を図らうとするものである。	
	公営企業金融公庫法の一部を改正する法律案	公営企業金融公庫の充実を図るために、資本金の増加その他所要の改正を行おうとするものである。	
○	田舎空き屋評価制度	田舎空き屋評価制度	
○	自治省設置法	自治省設置法	

裏面白紙

○	○	○	○	○	○	○	○
○地主公其田主の義理及び表の送定期日案の 臨時総則に開了法律							
○新市町村建設促進法の一部改正	九、一五 二四	九、一三 二七	審議				
○奄美群島復興特別措定法の一部 改正	九、二四 二七	九、三〇 一一一	同議				
○地方財政法及び地方行政再建促進 法の一部改正	九、二六 二七	九、二四 二七	再提出				
○公報送呈法の一部改正と内規 九、二六	九、二七 二七	九、二四 二七	取りやめ				
	九、二七 二七	九、二四 二七	取りやめ				

法 制 局

裏面白紙

34

○ ○ ○ ○ ○ ○	4.	住宅金融公庫法及北海道防寒住宅建設促進法の一節を改正する法律 昭和三十三年九月の小室による公立のりま れ山中は、核の施設の運営は、 要する尼井に、ソシツ口の食程に、 すき列が、 6.	一〇・二、一〇・三一
昭和三十三年七月十四日から九月十九日 東洋上リ被官たるケナ地方公共事務 体、政令、規則、規則、法律	一一	一一一 取引やめ	
一般の新規の経営の開拓法	再提出 12.15	法一七六	
料金の技術会議設置法			

裏面白紙

- 廿三日口会へ主題提出法律案  
一 地方公共団体の議員及び長の選舉期日<sup>等</sup>の特別に關する法律  
　旧案どおり (一一二回付)  
二 一般職の職員の給与は用する法律の一部改正  
　十二月十五日は支給すべき日とされ、同日から五日以内に支給すべき月の規定を加之す  
三 料理技術者養成法  
　旧案どおり (二)  
四 宮内省事務の一部改正  
　施行期日修正 (二)  
五 貿易三十三年七月八日及九月の風水害による被害を蒙る地方公共団体の  
起債の特例に関する法律  
　和政大典との協定 (一一五回付)